

(第1号様式・第5条関係)

年 月 日

飯塚商工会議所  
会頭 麻 生 泰 様

住所又は所在地  
名称(法人の場合のみ)  
ふりがな

代表者氏名 印  
(代表者生年月日 年 月 日)

新規創業者等支援事業補助金交付申請書

令和6年度新規創業者等支援事業について、補助金の交付を受けたいので、新規創業者等支援事業補助金交付要綱を承知のうえ、同要綱第5条の規定に基づき関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1 補助事業の名称	令和6年度新規創業者等支援事業
2 補助金の要望額	500,000 円
3 交付の要望時期	令和●年 ●月 ●日頃
4 補助事業等の完了 予定年月日	令和●年 ●月 ●日頃
添付書類  ※右欄のうち(2)、(6)及び(8)の 添付書類については原本照合 が必要	1. 起業するための空き店舗の家賃等補助事業 (1)開業資金計画書(第2号様式) (2)店舗の賃貸借契約書の写し (いずれも契約者が申請者本人のものに限る。) (3)賃貸対象店舗(建物)の概要(第3号様式) (4)起業調書(第4号様式) (5)店舗経営計画書 (6)申請者の滞納なし証明書 (7)店舗の位置図 (8)店舗が立地する各商店街振興組合等の加入申込書(該当する商店街振興組合等の受付証明があるもの)及び飯塚商工会議所の会員加入申込書の写し (9)役員全員を記載した役員名簿(第7号様式)  2. その他必要と認める書類

(第3号様式・第5条関係)

賃借対象店舗(建物)の概要 (家主の方に記載してもらう)

店舗所在地	飯塚市				
店舗(建物)所有者	フリガナ				
	氏名 (法人の場合は代表者名)				
	法人名 (法人の場合のみ記入)				
	業種・規模 (法人の場合のみ記入)	資本金	円	従業員	名
	住所又は所在地				
	連絡先	TEL ( )	—	FAX ( )	—
店舗面積	坪・m <sup>2</sup>	1ヶ月の賃料 または店舗の取得(売買)価格	円		
その他費用 (店舗の賃貸借の場合のみ記入)	○敷金	ヶ月分			
	○共益費	円			
	○管理費その他	円			
店舗の築年月	築 年 月	構造			
空き店舗になる前又は業種転換する前の業種					
空き店舗になった時期	年	月	日	頃	
その他特記事項					
(現在の外観写真) ※別紙画像でも可。					

## 起業者調書

フリガナ		性別	男・女	年齢	歳
氏名 (法人の場合は代表者名)					
法人名 (法人の場合のみ記入)					
住所又は 所在地					
連絡先	(TEL) ( ) — ( ) — (FAX) ( ) —				
現在の業種 及び規模	業種 資本金	円	従業員	名	
事業実績が「有」 の場合はその履 歴を、「無」の 場合は修行等の 履歴を記入して ください。	●年●月より10年間●●にて飲食業を経験。				
	●●にて働いた経験を生かし、かねてより目標であった自分の店を 持つためこの度創業。				
中心商店街で営 業を開始する動 機及び 活性化への意欲 や取組み計画な どを具体的に 記入ください (別紙可)	商店街の空き店舗で創業し、商店街の維持・発展に少しでも貢献したい と思っている。				
	高齢化が進む中で、自家栽培で無農薬野菜を提供するなどして、次世代 の若年層を雇用し、育てていきたい。				
	また、夜だけでなく、昼はランチ営業をし、こだわりの食材で日替わり ランチを安価で提供する予定。				
起業する業種及 び取扱商品等	(業種及び取扱商品等) 飲食業(居酒屋)				
	(予定店舗名) 飯塚屋				
	(従業員・アルバイトの有無及び人数) 2名				
	(主な客層など) 30～60代まで幅広い世代				
	(営業時間及び店休日) 営業時間： 昼：11時 30分 ～ 14時 00分 夜：18時 00分 ～ 24時 00分 店休日：月曜日				

## 店舗経営計画書

## 1. 営業開始時に必要な資金と調達方法 (単位:円)

収入の部		支出の部		
資金調達方法	金額 (円)	必要な資金	金額 (円)	
自己資金	(内訳) 預貯金	敷金・ 改装・ 設備資金	(内訳) 敷金礼金	200,000
	その他		改装工事費	1,000,000
借り入れ	(内訳) ●●銀行	運転資金	什器設備費	200,000
			機械設備費	300,000
その他	(内訳) 補助金		その他	
			(内訳) 仕入れ費	100,000
			人件費	100,000
			家賃	80,000
			広告宣伝費	100,000
			その他	20,000
合 計	2,100,000	合 計	2,100,000	

## 2. 営業開始後の経営の見通し (月平均/単位:円)

項 目	開始当初	6ヶ月後	売上高、売上原価(仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。	
①売上高	600,000	800,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 客単価 @2,500×10名×6日×4週 =600,000円 (一日平均25,000円で計算)</li> <li>・ 働いた経験より原価は30%</li> <li>・ 人件費 @50,000×2名=100,000円</li> <li>・ 家賃 80,000円</li> <li>・ その他水道光熱費等は勤務した経験より算出。</li> </ul>	
②売上原価	180,000	240,000		
③売上利益 (①-②)	420,000	560,000		
経費	人件費	100,000		100,000
	家賃等	80,000		80,000
	光熱水費	40,000		60,000
	通信費	10,000		10,000
	支払利息	10,000		10,000
	広告費			
その他	20,000	30,000		
④合計	250,000	290,000		
営業利益 (③-④)	160,000	270,000		

※他に参考となる資料がございましたら、計画書に添えてご提出ください。

新規創業者等支援事業補助金に係る補助対象経費明細書

令和6年度新規創業者等支援事業について、下記の経費に対して補助金の交付を受けたいので、新規創業者等支援事業補助金交付要綱を承知のうえ、同要綱第5条の規定に基づき申請します。

記

経費区分	内 容	金 額 (円)	備 考
広告宣伝費	看板代	80,000	
	情報誌掲載料	200,000	フリーペーパー2社に掲載
	小 計	280,000	
家 賃	家 賃	240,000	80,000×3 か月分
	小 計	240,000	
	対象経費合計額	520,000	

※上記対象経費は、消費税を抜いた額を記入して下さい。